

# 一般職採用：特に強化して募集する専門分野

※個別には、個々人の関心や強み、組織ニーズに応じて調整  
 ※下記は一例であり、その他の専門性も歓迎・評価

	調査統計・データ分野	税務・会計分野
Must要素	Excel、Access等の、Microsoft Office のツールを用いてデータの加工・集計が出来る能力。 ※MOS（Microsoft Office Specialist）の一般レベル程度。	<ul style="list-style-type: none"> <li>簿記 2 級程度</li> <li>財務諸表を読み、企業の大まかな経営状況、経営課題等を把握することができること</li> </ul>
Want要素	<ul style="list-style-type: none"> <li>VBAの仕組みの理解・ツールを自ら組む等のIT技術</li> <li>企業等におけるデータ処理・分析の実務経験</li> </ul>	下記のいずれかの経験・スキルがあること。 <ol style="list-style-type: none"> <li>① 企業等における税務・会計・ファイナンスの実務経験（2年以上）。あるいは簿記 1 級程度や、税理士試験個別科目（所得税法 or 法人税法及び簿記論 or 財務諸表論）の合格/免除を得ていること。</li> <li>② 公的機関における会計・税務の実務経験（2年以上）。</li> <li>③ 企業・公的機関におけるDXの実務・開発経験（2年以上）。</li> </ol>
主な業務分野	<ul style="list-style-type: none"> <li>経済産業省で作成・公表する政府統計その他のデータに係る業務。</li> <li>具体的には、統計の企画・設計、統計表の作成とこれに係る分析、政策立案や効果検証のための省内の分析支援等。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>経済産業分野における税制や予算制度の企画検討・詳細設計・関係者折衝に係る業務。</li> <li>税務・会計・ファイナンス関係の業務運営や業務効率化、専門的知見の提供。</li> </ul>
キャリアパスイメージ（※）	調査統計部局を中心に、各政策分野の担当部局におけるデータ分析やEBPM等の担当ポストも経験することを想定。	税制・会計担当部局や、企業財務等の分析担当を中心に経験。研修制度等を通じて関連資格（税理士等）の取得なども進めたうえで、新規税制・予算等支援策の企画や折衝、執行ラインのチームマネジメントの担当も想定。